



9月5日土曜日の午前中、武豊町地域交流センター2階多目的ホールで、公民連携キックオフイベント第1弾と銘打ち、ワクワクまちづくり講演会「ほしい未来は、じぶんでつくる。」を開催しました。参加者は、町民、活動団体、企業、町職員、事務局スタッフ含めて50人でした。

前半は、今年度から立ち上がった町経営戦略課、公民連携推進室から、武豊町の目指す公民連携のまちづくりのイメージや、町内における公民連携の事例を紹介したあと、講師TAKEZOによるワクワクまちづくり講演会。

休憩をはさんで後半は、8グループに分かれて、武豊でも活かそうなことなどの意見交換をし、最後に発表・共有しました。

公民連携キックオフイベント 第1弾

ワクワクまちづくり講演会「ほしい未来は、じぶんでつくる。」

1. オリエンテーション

ごあいさつ… 4月に立ち上がった公民連携推進室。まだ手探りの状態ですが、行政だけでなく、武豊町に住む人、活動している人、企業の方などが主役になって、力をつなぎ合わせてまちづくりをしていきたい。みなさんのアイデア、思い、知識、技術などを持ち寄って、地域の力をつなぎ合わせていくことで、ちょっとでも素敵なまちづくりになっていったらなと、そんなふうに公民連携のイメージを持っています。

今日お集りのみなさんには、これから町が進めていく「公民連携のまちづくりを支えるサポーター」になっていただけたらと思います！



経営戦略課 高松課長

武豊町の公民連携とは～事例紹介～

公民連携推進室では、複雑化・多様化する住民ニーズに柔軟かつ迅速に対応するため、様々なセクターが協力し合える体制づくりを進めています。行政の持つ「地域の課題や制度の知識」と民間の「スピード感や新しい発想」を掛け合わせることで、今まで実現しづらかったことも可能になると思います。

今年度は、本日のキックオフイベントのあと、行政、中小企業・小規模事業者、大企業、住民団体の各対象者別に研修を実施。最後に全体交流会として「100人会議」を行い、来年度以降に具体的な取り組みができればと思っています。



経営戦略課兼
公民連携推進室担当
鳥居さん



2. ワクワクまちづくり講演会「ほしい未来は、自分でつくる。」

場の雰囲気や和らげるアイスブレイクで、傾聴などコミュニケーションのコツを学んだあと、他市の事例を交えながら、ワクワクするまちづくりのポイント、心得などを聞きました。



講師
TAKEZO

「正しい」からではなく「おトク」だから人は動く。
役に立てた、仲間になれた、だって「おトク」。相手の「おトク」をプロデュースしよう！

「まちを遊ぶ」。今あるものの**価値や魅力を再編集**しながら使っていく！ポイントになるのは**「おもしろがれる力」**。自分の好きなこととまちを掛け合わせると、何か新しいことが生まれるかも！

市民参加や公民連携は、**「入口」から「出口」まで**やることで大事！

周りの人を巻き込むには、いかに**「自分事化」**するかがポイント。巻き込む相手が、関わることで**「変えられる可能性」**を感じられることが大事！

「公民連携」を一言で言うと、それぞれの良さや強みを持ち寄って、共に考え行動する**「ONE TEAM」**。

資源は有限だけど、課題は無限にある。公民連携で新たな価値や魅力を生み出すことで、**「まちは変えられる」**！

3. えんたくん de 夢語り「こんな武豊！ちょっとワクワク」

8つの「えんたくん」（ダンボール製円卓）に分かれ、「■講演会で印象に残ったこと」と「■武豊でも活かそうなこと」を付箋に書き、貼り出しながら対話したあと、武豊でやってみたい「イチオシアイデア」をグループ内で最大2つまで選んで、全体で発表・共有しました。



1グループ みゆき通りのような、人通りがあるところや、**町有地が注目**されたい。駅前でコーヒーなどをふるまう場所があると、人の目に付くのかなと思いました。

また、武豊には**海や森林など自然**がいっぱいあるので**親子で遊べる場づくり**、海でしたら**工場の景観を活かした場づくり**ができればいい。

2グループ 味噌・たまりしぼりの**グルメイベント**がやりたい。

武豊は釣りが意外と有名なので、釣り場を増やして**釣りのメッカ**に！

3グループ 武豊町の**工場見学**。子ども向けだけでなく、大人向けの工場見学もやりたい。

また、味噌蔵や吉田田湿地など、地域の人にとっては**当たり前の魅力**を**動画にして配信**したい。

4グループ 武豊にある自然公園を**フォレストパーク**にしたり、**緑のエリアと緑が少ないエリアをつなげ**たい。ヌートリアがたくさんいるので、食用化したい。

緑の多い場所で**仲間づくり**を行うイベントを兼ねてやっていきたい。

5グループ 神社の**奉納酒のふるまい**。いろんなお店の屋台も出して、みんなで飲む会をしたい。

ラブホテル見学ツアーをやりたい。正しい知識を学ぶ！

6グループ たけとよウオ〜カ〜のイベントに**食べ歩き要素**を入れたい。みゆき通りを巻き込んで、新たに若い人にも入ってもらったり、地域住民のみなさんも巻き込んで、大人も子どもも楽しめるといい。味噌も絡められるといい。

7グループ 中央公民館で**みそたろうの屋台村**と**防災・減災体験**の合わせ技の体験イベントをやりたい。

みそたろう店舗の**認定制度**を作ってみそたろうを盛り上げたい！人を呼び込む所に**宿泊施設**を！

8グループ いろいろな立場の人の声を聞きたい。その**声を活かしたまちづくり**をしていきたい。

武豊町の**新庁舎をみんなの意見でデザイン**できたらいい。

■講演会で印象に残ったこと

「正しい」より「おトク」／おもしろがる力／まちを遊ぶ／スモールステップでまずやる！／得意なことを持ち寄る／入口から出口まで／自分事化／公民連携は ONE TEAM／共に考え行動する／傾聴 ほか

4. アフターレク

みなさんには「**緑の仕掛け人**」になってほしい。周りの人や団体のやる気とパワーを引き出して、公益的なこと、みんなのためになることとつないでいくと、もっとワクワクする武豊になると思います。



「緑の仕掛け人」のコツは2つ。1つめは、「**プロセスデザイン**」。関わりしろを設計する。相手に思いつかせ、「TO DO」ではなく「WANT TO」にすることが大事。2つめは、**トムソーヤ**のごきげんなペンキ塗りの話のように、楽しそうにやること。仕事を、価値のある魅力的なものになるようプロデュースすることで、人を巻き込む。他人事じゃなくて自分事にできたら、そして仲間と一緒に武豊のために未来の種をまくことができれば、未来は変えられると思います！

5. 町長コメント

行政が民間の皆さんと一緒にやって、皆さんが動きやすいようにして、行政ももったいいサービスを提供していくような公民連携をしていきたいと思っています。皆様のアイ



デアを持ち寄りながら、民間の企業も巻き込んでつなげていけば、本当に武豊町らしい、いいまちづくりができと思っています。

ひとことアンケートより 初めて出会う人から新しい知識を得てアイデアも出てきました。集うということは大切ですね／新たな公共領域を展開していくのは自分達であり、入口から出口までをしっかりと公民でつくりあげる必要がある事を理解する良い機会でした／武豊町はこれからもっと良くなるし、町の皆さんで良くなっていききたいと思います。私もできることをやっていきます ほか

武豊町 政策推進部
経営戦略課 公民連携推進室

☎0569-72-1111（内線 512）
✉komin-renkei@town.taketoyo.lg.jp